

貸借対照表

令和5年3月31日 現在

八女カイセー株式会社

(単位：千円)

資産の部

I 流動資産

1	現金・預金	164,988
2	受取手形	45,282
3	売掛金	34,478
4	有価証券	8,970
5	棚卸商品	120,722
6	貸付金	690
7	前払費用	746
8	完成工事未収金	264,776
9	未成工事支出金	65,367
10	貸倒引当金	△2,067
流動資産合計		703,952

II 固定資産

1 有形固定資産

1	建物	28,609
2	構築物	213
3	機械装置	133
4	車両運搬具	1,861
5	什器備品	0
6	工具器具備品	0
7	土地	148,549
有形固定資産合計		179,365

2 無形固定資産

1	電話加入権	226
無形固定資産合計		226

3 投資その他の資産

1	出資金	454
2	役員保険	12,206
3	積立保険	3,762
投資その他の資産合計		16,422

固定資産合計 196,013

III 繰延資産

1	繰延資産	510
繰延資産合計		510
資産合計		900,475

負債の部

I 流動負債

1	支払手形		281,799
2	買掛金		47,034
3	短期借入金		140,000
4	未払費用		79,593
5	前受金		1,169
6	預り金		1,388
7	仮受金		1,312
8	税金引当金		4,558
9	工事未払金		80,630
10	未成工事受入金		660
11	賞与引当金		10,989
12	棚卸評価引当金		16,131
13	未払消費税		9,882
流動負債合計			675,146

II 固定負債

1	社債		18,500
2	長期借入金		49,712
3	退職給付引当金		44,045
固定負債合計			112,257
負債合計			787,403

純資産の部

I 株主資本

1	資本金		60,000
2	利益剰余金		
(1)	利益準備金	420	
(2)	その他利益剰余金		
1	法定積立金	5,700	
2	繰越利益剰余金	60,152	
利益剰余金合計			66,272
3	自己株式		△13,200
株主資本合計			113,072
純資産合計			113,072
負債・純資産合計			900,475

個別注記表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

八女カイセイ株式会社

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

1) 時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。

なお、評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

2) 時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、賃貸資産については法人税法の規定に基づく定額法又は旧定額法を採用しております。また、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については法人税法の規定に基づく旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額100千円以上200千円未満の資産については、法人税法の規定に基づく3年均等償却を採用しております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定に基づく定額法又は旧定額法を採用しております。

(3) リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

(4) 長期前払費用

期間均等償却を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒実績率により計算した回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

II. 当期純損失

52,327 千円